

## 第6学年2組 社会科 学習指導案

### 1 小单元名 戦国の世から天下統一へ

#### 2 小单元について

本小单元は、学習指導要領第6学年の内容(2)「我が国の歴史上の主な事象について、学習問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるように指導する。」のア(知識及び技能)の(カ)「キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を手掛かりに、戦国の世が統一されたことを理解すること」と(シ)「遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、まとめること」、イ(思考力、判断力、表現力等)の(ア)「世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること」を受けて扱うものである。

本小单元では、「他の勢力を支配する」、「国をまとめる法や決まり」、「外国との関わり」の3つの要素を手掛かりに、織田信長や豊臣秀吉が世の中を安定させようとしたことを理解することをねらいとする。そこで、「織田信長、豊臣秀吉は、どのようにして戦国の世を治めていったのだろうか」を、単元を貫く学習問題として設定する。ヨーロッパとの関わりが日本の宗教や戦い方にどのような影響を与えていったのか、織田信長や豊臣秀吉がどのような政治を行っていったのかを調べ考察することを通して、単元を貫く学習問題を解決する力を付けていきたい。

児童はこれまでに、「縄文のむらから古墳のくにへ」では、既習事項を整理し、縄文時代と弥生時代ではどちらが暮らしやすいか話し合い、「天皇中心の国づくり」では、天皇中心の国づくりに誰が最も貢献したのかを考えた。「貴族の暮らし」の小单元では、藤原氏が栄えていた頃に貴族がどのような生活を送っていたのかのような文化が生まれたのかを資料から調べ、自分の考えをまとめた。「武士の世の中へ」の小单元では、源頼朝、義経の働きによって武士による政治が始まり、ご恩と奉公による主従関係によって統率したが、元寇により力を弱めたことなど、鎌倉時代の始まりから衰退までの一連の流れをまとめることができた。

本小单元では天下統一を行うために織田信長や豊臣秀吉がどのような意図で政策を行ったのか、それらの政策がどのような影響を与えたのかを考察する。学習のまとめでは、学習問題である「織田信長や豊臣秀吉は、どのようにして戦国の世を治めていったのだろうか。」について資料で読み取ったことや考察したことなど、根拠をもとに説明できることを目標とする。その際、それぞれが行った政策の内容だけでなく、その影響などを捉えられるようにしていきたい。また、話し合い活動の中で、児童が話し合う相手を自由に変え、多様な意見と触れることで、自分の意見をより深められるようにしていきたい。

3 知識の構造図



#### 4 小単元の目標

- キリスト教の伝来、日本に伝えられた鉄砲を活用することで織田信長が領地を拡大したこと、群雄割拠の状態から戦国の世が統一されたことを理解するとともに、地図や年表などの資料で調べ、適切にまとめる技能を身に付ける。 【知識及び技能】
- 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、織田・豊臣の天下統一について調べたことや考えたことを表現する。 【思考力、判断力、表現力等】
- キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一について、多角的な視点から考え、主体的に学習問題を追究し、解決しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】

#### 5 小単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、地図や年表、その他の資料で調べ、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を理解している。	①世の中の様子、人物の働きや文化遺産などに着目して、問いを見いだし、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一について考え、適切に表現している。	①キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
②調べたことを年表や文などにまとめ、戦国の世が統一されたことを理解している。	②キリスト教の伝来などと、織田・豊臣の天下統一を関連付けて、戦国の世の統一に果たした織田信長、豊臣秀吉の役割を考え、適切に表現している。	/

#### 6 小単元の指導計画（6時間扱い）

過程	時間	主な学習活動と内容	評価基準と評価方法
つかむ	1	<p>○長篠合戦図屏風を見て、描かれているものや読み取れたことを話し合い、本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大勢の武士がいる。</li> <li>・たくさんの武器や旗、お城、柵がある。</li> <li>・織田・徳川の連合軍は柵を作り、鉄砲で戦い、武田軍は馬に乗って槍や刀で戦っている。</li> </ul> <p>問 長篠の戦いがあつたころの世の中は、どのような様子だったのだろう。</p> <p>○教科書の資料や本文をもとにこの頃の様子を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国各地に戦国大名が現れた。</li> <li>・自分の勢力を広げるために、争いをしている。</li> </ul>	<p>[知技①]</p> <p>「必要な情報を読み取り、戦国大名が各地で戦いを続ける戦国の世となり、織田信長が力を発揮するようになったことについて理解しているか」を評価する。 (ノート、発言)</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦いに鉄砲が使われるようになった。</li> <li>・長篠の戦いに勝った織田信長や豊臣秀吉が大きな力をもった。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>ま 室町幕府が衰えると、戦国大名が各地で戦う戦国の世の中になった。鉄砲を使って長篠の戦いに勝った織田信長や豊臣秀吉が力をもつようになった。</p> </div>	
	2	<p>○前時の学習内容を振り返り、本時の学習の見通しをもつ。</p> <p>○長篠の戦いの頃の様子と大阪城の城下町の様子を比べ、気付いたことや疑問に思ったことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会が安定しているように見える。</li> <li>・100年以上も争いが続いていたのに、争いがなぜ無くなったのだろう。</li> </ul> <p>○気付いたことや疑問に思ったことをまとめて、小単元を貫く学習問題をつくる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p><b>【小単元を貫く学習問題】</b> 織田信長、豊臣秀吉は、どのようにして戦国の世を治めていったのだろう。</p> </div> <p>○学習問題に対する予想を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲を使ってほかの戦国大名を倒していったのではないか。</li> <li>・新しい決まりを作って人々を治めたのではないか。</li> </ul> <p>○年表をもとに学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパとどのような関係だったのか。</li> <li>・織田信長はどのようなことをしたのか。</li> <li>・豊臣秀吉はどのようなことをしたのか。</li> </ul>	<p>[態度①]</p> <p>「学習問題の解決に向けて予想し、学習計画を立て、解決の見通しをもっているか」を評価する。 (ノート、発言)</p>
調べる	3	<p>○学習計画を確認し、本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>問 日本や戦国大名と、ヨーロッパにはどのような関わりがあったのだろう。</p> </div> <p>○この時代の戦国大名が外国とどのように関わっていたのか、調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲などの進んだ技術や文化が入ってくるようになった。</li> <li>・ザビエルは九州に来て、そこから西日本を通過して京都までやってきた。</li> <li>・キリスト教の布教が進み、信者が増えた。</li> </ul>	<p>[知・技①]</p> <p>「必要な情報を集め、読み取り、キリスト教の伝来や南蛮貿易など、ヨーロッパとの関わりが日本の宗教や戦国大名の戦い方に影響を与えたことについて理解しているか」を評価する。 (ノート、発言)</p>

	<p>○戦国大名がヨーロッパと進んで関わろうとした理由について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲などの武器を用いて、戦いを有利に進めようとした。</li> </ul>	
4	<p>ま ザビエルによってキリスト教が伝えられたり、南蛮貿易でヨーロッパの進んだ文化や品物が入ってきたりするなど、外国との関わりが日本の宗教や戦い方に影響を与えた。</p> <p>○本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織田信長は短い期間で勢力を上げた。</li> <li>・武力で勢力を拡大することができたのではないか。</li> </ul> <p>問 織田信長は、天下統一をするためにどのようなことを行ったのだろう。</p> <p>○信長の取組を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲を使うなど戦い方を工夫した。</li> <li>・堺などの商業都市をおさえ、資金を手に入れ、鉄砲などの武器を使って勢力をのぼした。</li> <li>・室町幕府を滅ぼした。</li> <li>・力を示すために安土城を建てた。</li> <li>・キリスト教を保護した。</li> <li>・誰でも商売ができるようにして、商業や工業を盛んにした。</li> </ul> <p>○天下統一に有効だった取組は何か考え、自分のランキングを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天下統一のためには、お金が重要だと思うので、堺を支配したことが1番だと思うな。</li> <li>・他の大名を倒すことが天下統一への近道だと思うから、鉄砲を利用して、有力な大名を倒したことだと思うな。</li> </ul> <p>ま 織田信長は、商業都市を抑えて資金を蓄え、鉄砲などの武器をそろえて有力な大名を倒して勢力を拡大した。そして、安土城を築いたり商業を盛んにしたりして天下統一を進めていった。</p>	<p>[思判表①]</p> <p>「織田信長による経済力や軍事力を高める取組と、天下統一とのつながりを考えまとめているか」を評価する。</p> <p>(ノート、発言)</p>

	<p>○本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信長の後を継いで豊臣秀吉が天下統一を進めた。</li> <li>・戦いの多かった織田信長とは進め方が違いそうだ。</li> </ul> <div data-bbox="312 248 1034 369" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>問 豊臣秀吉は、天下統一をするためにどのようなことを行ったのだろうか。</p> </div> <p>○天下統一に向けた取組を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検地や刀狩を行った。</li> <li>・関白となり、ほかの大名や仏教勢力をおさえた。</li> <li>・大阪城を築いて政治の拠点とした。</li> <li>・物資の流れをつくったり、鉱山を支配したりして財力を蓄えた。</li> <li>・検地と刀狩で百姓は農業に専念することになった。</li> <li>・武士と百姓の身分を区別して、武士が世の中を支配する仕組みを整えた。</li> </ul> <p>○天下統一に有効だった取組は何か考え、自分のランキングを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天下統一のためには、他の勢力を支配することが大切だと思うから、大名や仏教勢力をおさえたことが一番だと思うな。</li> <li>・反乱されないようにすることが大切だと思うから、刀狩令で百姓を抑えたのが一番だと思う。</li> </ul> <div data-bbox="312 1261 1034 1476" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ま 豊臣秀吉は、全国の有名な武将を倒して大阪城を築き、検地と刀狩りによって武士と百姓・町人の身分を区別し、武士が世の中を支配する仕組みをつくって天下を統一した。</p> </div>	<p>[知技①]</p> <p>ノートの記述内容や発言内容から、「必要な情報を集め、読み取り、豊臣秀吉が世の中を支配する仕組みをつくって天下統一したことについて理解しているか」を評価する。</p>
--	--	--

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">まとめる</p>	<p style="text-align: center;">6 (本時)</p>	<p>○学習計画を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>問 織田信長と豊臣秀吉がどのようにして戦国の世を治めたのか、話し合おう。</p> </div> <p>○織田信長と豊臣秀吉が何を大切にして戦国の世を治めたのか、どちらがより天下統一に対して有効だったのか自分の考えを表し、考えたことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲を使ったことで強い軍事力を得て戦いに勝ち、周りの勢力を抑えることができていたから信長の取組が有効だった。</li> <li>・楽市楽座で経済力を高めることで、武器をそろえて軍事力を高めたり、自分の権力を示したりすることができたから信長の取組が有効だった。</li> <li>・太閤検地によって税や身分の区分についての仕組みが整い、武士が世の中を治めやすくなったと考えられるから秀吉の取組が有効だった。</li> <li>・キリスト教を信長が保護したことで進んだ文化が入りやすくなったから信長の取組が有効だと思う。</li> </ul> <p>○伝え合いの内容をもとにして、単元を貫く学習問題に対する自分の考えをまとめる。</p> <p>○個人の考えを全体で共有し、まとめを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの要素も天下統一を進めるために欠かすことができない。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ま 織田信長と豊臣秀吉は、ヨーロッパとの貿易を進めたり、経済力を高めたり、制度や法を整えたりして、戦国の世を統一していった。</p> </div> <p>○本時の学習の振り返りをする。</p>	<p>[思判表②]</p> <p>「二人の武将の天下統一について考え、どのようにして戦国の世を治めたか表現しているか」を評価する。 (ノート、発言)</p>

## 7 研究の視点

### 視点1 個別最適な学びにつながる指導や支援

#### ○教材教具の自己選択

本学級には、歴史が好きで教科書の内容以外のことをもっと知りたいという児童がいる一方で、字を読むことや資料から情報を読み取ることが苦手な児童がいるなど、意欲面や知識面で差がある。そこで、織田信長と豊臣秀吉の取組や社会への影響を調べる学習では、教科書、資料集、ギガタブ（一人一台端末）の中から自分に合った手段を選び、必要な情報を収集できるようにする。

「NHK for School」の動画のリンクをギガタブのクラスルームに載せ、児童が必要に応じてヒントとなる動画を参考にできるようにすることで、教科書から情報を読み取るのが苦手な児童は、信長と秀吉の政策の内容を理解しやすくなると考える。

また、教科書の資料の細かいところまで見たいと考えている児童や、小さい文字が見にくい児童のために、教科書に掲載されている資料をクラスルームに載せる。教科書の細かい部分まで拡大して見られるように ICT を活用することで、児童の理解が深まったり、様々な気付きにつながったりするだろう。

### 視点2 協働的な学びにつながる指導や支援

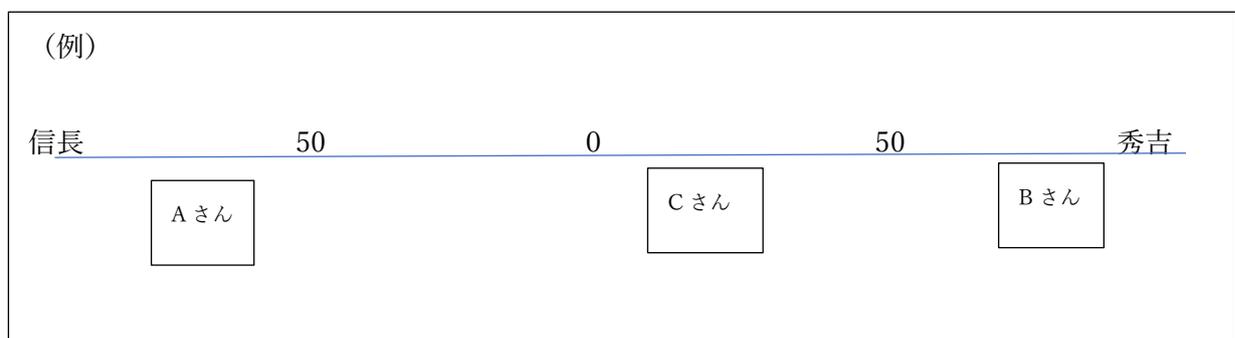
#### ○スケール表を活用した話し合い

本時では、自分の立場を明確にしたり、友達との考えの違いに気付いたりできるようにスケール表を活用する。まず、天下統一のために、信長と秀吉のどちらの取組が有効だったか、「他の勢力を支配する」、「国をまとめる法や決まり」、「外国との関わり」などの視点を基に自分の考えをまとめる。そして、黒板のスケール表で自分の立場を示す位置に名札を貼る。

その後、スケール表をもとに、自分と同じ立場や違う立場の友達と自由に2～4人のグループを作り、メンバーを変えながら話し合う。少人数のグループにすることで、話し合い活動に苦手意識をもっている児童も安心して話し合うことができるだろう。グループ作りでは、スケール表以外にも赤白帽子を活用することで、織田信長と豊臣秀吉どちらを調べているかが視覚的にわかり、グループ作りに時間がかからないようにする。グループの話し合いでは、ただ考えを伝え合うだけでなく、感想や質問の交流を促すことで、信長と秀吉の取組についての理解が深まったり、考えが広がったりすると考える。

全体的話し合いでは、グループの話し合い後にスケール表の名札の位置が変わった児童の考えを聞き、考えが変わった理由や、説得力のある意見を共有することで、一人一人の児童の考えをより広げたり、理解を深めたりすることができるだろう。

(スケール表の例)



## 8 本時の指導（6／6）

### （1） 本時の目標

○天下統一を進めた二人の武将の取組について、学習したことや話し合ったことをもとに自分の考えをまとめることができる。  
（思考力、判断力、表現力等）

### （2） 本時の展開

学習活動と内容	○教師の指導と支援 ◆評価	資料
<p>1 織田信長と豊臣秀吉の取組を振り返り、本時のめあてを確認する。</p>	<p>○取組を事前にまとめた資料を確認することで、本時の学習に見通しをもって取り組めるようにする。</p>	<p>○取組をまとめた資料</p>
<p>織田信長と豊臣秀吉がどのようにして戦国の世を治めたのか、話し合おう。</p>		
<p>2 織田信長と豊臣秀吉のどちらの取組が天下統一に対して有効だったか、それぞれの取組から自分の考えをワークシートに表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲を使ったことで強い軍事力を得て戦いに勝ち、周りの勢力を抑えることができていたから信長の取組が有効だった。</li> <li>・楽市楽座で経済力を高めることで、武器をそろえて軍事力を高めたり、自分の権力を示したりすることができたから信長の取組が有効だった。</li> <li>・太閤検地によって税や身分の区分についての仕組みが整い、武士が世の中を治めやすくなったと考えられるから秀吉の取組が有効だった。</li> <li>・キリスト教を信長が保護したことで進んだ文化が入りやすくなったから信長の取組が有効だと思う。</li> </ul>	<p>○信長と秀吉の取組を比較することで、それぞれの取組の有効性について考えを深められるように、「どちらの取組が天下統一に対して有効だったか。」と発問する。</p> <p>○天下統一のために有効な取組について、根拠を明確にした話し合いができるように、「他の勢力を支配する」「国や人々を支配する法や決まりを作る」「外国との関わり」などの視点を基に考えることを促す。</p> <p>○支援が必要な児童には、信長と秀吉の取組をまとめた資料や、前時までにつけたランキングを振り返り参考にできるように声をかける。</p> <p>○前時まで使用した資料も、自分の考えの根拠を示すために活用するように声をかける。</p>	<p>○ギガタブ（一人一台端末）</p> <p>○前時まで使用した資料</p>
<p>3 黒板のスケール表に自分の名札を貼り、グループを作って話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私は秀吉の取組が天下統一のために有効だと考えていたが、信長を選んだ友達から、信長と秀吉の人々への取組の差についての考えを聞いて、納得した。</li> <li>・天下統一のために有効な取組をした人物として、私も友達も信長を選ん</li> </ul>	<p>○黒板のスケール表に名札を貼り、自分の立場を明確にして話し合いができるようにする。</p> <p>○様々な友達の考えを理解できるように、自分と同じ立場や違う立場の友達とグループを作り、友達の意見との共通点や相違点を考えながら話し合うことを促す。</p>	<p>○スケール表</p>

<p>だが、理由や根拠にした資料が異なっていて、自分の考えに取り入れたと思った。</p> <p>4 グループの話合いで考えたことを全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と話して、他勢力を支配することが大切だと感じたので、信長の取組が有効だと考えるようになった。</li> </ul> <p>5 話合い活動の内容をもとにして、自分の考えをまとめる。</p> <p>A:信長の取組が有効だったという立場は変わらないが、国や人々を治める決まりの面では秀吉の太閤検地が有効だったと思う。秀吉に少し考えが近付いた。</p> <p>B:国や人々を治める決まりで秀吉の太閤検地が有効だったと思うので、秀吉の取組は天下統一のために大切だと考えるようになった。</p> <p>C: 信長はいろいろな戦いに勝ったから、信長の取組が有効だと思う。</p> <p>6 個人で考えたことを全体で共有し、まとめを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの要素も天下統一を進めるために欠かすことができない。</li> </ul>	<p>○話合いで、自分や友達の考えを広げたり深めたりすることができるように、相手の意見に対して感想や質問を考えて伝えるように声をかける。</p> <p>○友達の意見で大切だと思ったことはノートにメモをするように声をかける。</p> <p>○考えが変わったらスケール表の名札を動かすように伝え、全員の考えの変化が視覚的にわかるようにする。</p> <p>○考えが変わった児童を指名し、理由を全体で共有する。</p> <p>◆話合いを通して、自分の考えをまとめることができる。(ノート)【思考・判断・表現】</p> <p>○様々な考えをともに、信長と秀吉の取組の目的や有効性を確認し、どの取組も天下統一を進めるために大切であることをおさえる。</p>	
<p>織田信長と豊臣秀吉は、ヨーロッパとの貿易を進めたり、経済力を高めたり、制度や法を整えたりして、戦国の世を統一していった。</p>		
<p>7 本時の学習の振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天下統一には軍事力が重要と考えていたけれど、友達の意見を聞いてほかの要素も大切だと考えられた。</li> </ul>	<p>○友達との話合いを通して、考えが広がったり、理解が深まったりしたことを書くように声をかける。</p>	



織田信長と豊臣秀吉はどのように天下統一を進めていったのだろうか

( 組 名前 \_\_\_\_\_ )



織田信長

50

0

50

豊臣秀吉

理由

(話し合いを終えて)

理由